

JP10233984

Publication Title:

VIDEO PRINTER

Abstract:

Abstract of JP10233984

PROBLEM TO BE SOLVED: To unnecessary such complicated work as to manually change print paper which is kept in a printer of a video output device every time by selecting a desired output means among plural output means through an operation of an operating part. **SOLUTION:** A printer to be used is selected between printers 171 and 172. The operation state of the printer 171, for instance, whether it normally performs a print operation or whether print paper is kept, etc., is checked. Next, the printer 172 is also, similarly checked. When both printers 171 and 172 normally operate in reference to the check result, a printer selection image is shown on a CRT 11 and the selection processing of a printer is performed. On the other hand, when only one printer normally operates, the printer that normally operates is forcedly selected. Thus, because plural printers are provided, for example, when plural types of print paper are used, they should previously be kept in plural printers respectively.

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

Courtesy of <http://v3.espacenet.com>

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-233984

(43)公開日 平成10年(1998)9月2日

(51)Int.Cl.⁶
H 04 N 5/76
B 41 J 2/00
G 09 F 3/00
H 04 N 1/387
5/765

識別記号

F I
H 04 N 5/76
G 09 F 3/00
H 04 N 1/387
7/18
B 41 J 3/00

E
G
Z
Y

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全8頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願平9-72575

(22)出願日 平成9年(1997)2月18日

(71)出願人 591217137

株式会社ジャレコ

東京都世田谷区用賀2丁目19番7号

(72)発明者 金沢 義秋

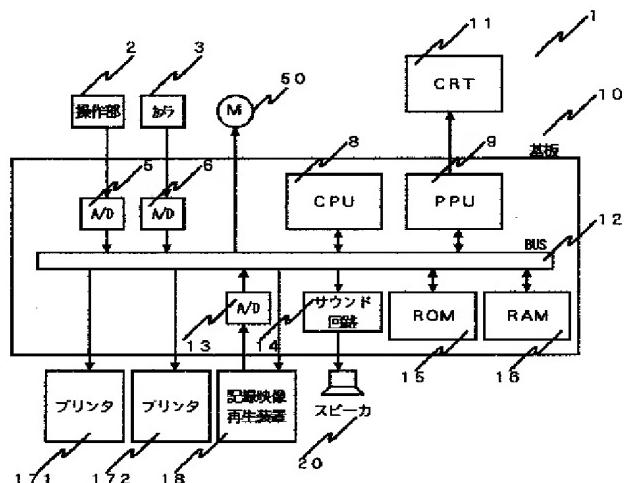
東京都世田谷区用賀2丁目19番7号 株式会社ジャレコ内

(54)【発明の名称】 映像印刷装置

(57)【要約】

【目的】例えば、複数種類の印刷用紙を使用する場合、それら印刷用紙を種類毎に複数のプリンタに予め保管しておけば良いので、前記従来技術のように、前記映像出力装置のプリンタに保管してある印刷用紙をその都度交換するという、人手による煩雑な作業を行う必要がなくなる。

【構成】被写体の映像を出力する映像出力装置において、前記被写体の映像を撮影する撮影部と、前記映像出力装置を操作する操作部と、前記被写体の映像を出力する複数の出力手段と、を有し、前記操作部による操作により、前記複数の出力手段のうち所望の出力手段を選択することができる特徴とする映像出力装置を提供する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】被写体の映像を出力する映像出力装置において、前記被写体の映像を撮影する撮影部と、前記映像出力装置を操作する操作部と、前記被写体の映像を出力する複数の出力手段と、を有し、前記操作部による操作により、前記複数の出力手段のうち所望の出力手段を選択することができることを特徴とする映像出力装置。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【産業上の利用分野】本発明は、被写体の映像を撮影部によって撮影し、プリンタ等の出力手段により前記被写体の映像を出力する映像出力装置に関するものである。

【0002】

【従来技術】従来では、例えば、実願平8-8168(考案の名称:シール作成装置)で説明されているような映像出力装置が提唱されている。この装置は、第1のビデオカメラで被写体の映像を撮影し、さらに、第2のビデオカメラによって雑誌やチラシを撮影し、両者を合成して印刷等の出力をするというものである。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし、上記従来技術は、印刷等の出力をするためのプリンタ等の出力手段は1個しか設けておらず、例えば、複数種類の印刷用紙を使用する場合、前記映像出力装置のプリンタに保管してある印刷用紙をその都度交換しなければならず、人手による煩雑な作業を行わなければならなかった。また、前記映像出力装置を長時間使用したためにプリンタが故障した場合、前記プリンタの修理が完了するまでは前記映像出力装置の使用を中止せざるを得ず、前記映像出力装置を店頭に設置する場合、効果的に収入を得ることができなかつた。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明は、上記の課題を解決するために提唱されたものであり、被写体の映像を出力する映像出力装置において、前記被写体の映像を撮影する撮影部と、前記映像出力装置を操作する操作部と、前記被写体の映像を出力する複数の出力手段と、を有し、前記操作部による操作により、前記複数の出力手段のうち所望の出力手段を選択することができることを特徴とする映像出力装置を提供する。

【0005】

【作用】本発明に係る映像出力装置によれば、プリンタ等の出力手段を複数設けているので、例えば、複数種類の印刷用紙を使用する場合、それら印刷用紙を種類毎に複数のプリンタに予め保管しておけば良いので、前記従来技術のように、前記映像出力装置のプリンタに保管してある印刷用紙をその都度交換するという、人手による煩雑な作業を行う必要がなくなる。また、前記映像出力

装置を長時間使用したために1個のプリンタが故障した場合においても、他のプリンタを使用することができるるので、前記従来技術のように、前記プリンタの修理が完了するまでは前記映像出力装置の使用を中止せざるを得ないという不都合を回避することができ、前記映像出力装置を店頭に設置する場合、収入の低下を防止することが可能となる。

【0006】

【実施例】本発明に係る映像出力装置を各図面に基づいて説明する。図1は、本発明に係る映像出力装置1の全体ブロック図である。映像出力装置1は、映像出力装置1を操作するボタン・レバー等の操作部2、被写体の映像を撮影するカメラ3、映像出力装置1の動作状況や操作方法及びカメラ3・記録映像再生装置18から出力される情報を表示するCRT11、基板10、カメラ3・記録映像再生装置18から出力される情報を印刷等の出力をするプリンタ171及びプリンタ172、ビデオカセットやCD-ROM等に記録されている映像を再生する記録映像再生装置18、効果音等を出力するスピーカ20及びモータ50により構成される。そして、基板10は、操作部2の操作情報をアナログ信号からデジタル信号に変換するA/D変換装置5、カメラ3の映像情報をアナログ信号からデジタル信号に変換するA/D変換装置6、カメラ4の映像情報をアナログ信号からデジタル信号に変換するA/D変換装置6、映像出力装置1全体の動作を統括・管理するCPU8、カメラ3・記録映像再生装置18からの映像を合成等の処理を行うPPU9、バス12、記録映像再生装置18の映像情報をアナログ信号からデジタル信号に変換するA/D変換装置13、映像出力装置1が動作する時に発生する音声を生成するサウンド回路14により構成される。

【0007】図2はROM15の構成図である。ROM15は、CPU8が動作する時に必要な動作プログラムが格納されているプログラム格納エリア151、及びプリンタ17から印刷されるシール等の印刷物に付されるフレーム映像が数種類格納されているフレーム映像格納エリア152により構成される。

【0008】図3はRAM16の構成図である。RAM16は、デジタル変換されたカメラ3の映像情報を格納するカメラ映像格納エリア161、及びデジタル変換された記録映像再生装置18の映像情報を格納する記録映像格納エリア162により構成される。

【0009】図10は本発明に係る映像出力装置1の概念図である。映像出力装置1の筐体32の内部に、カメラ3を回動可能に設け、被写体の映像をハーフミラー30を介して撮影する。そして、雑誌やチラシ等の外部映像を撮影する場合は、雑誌やチラシ等を透明板31に乗せ、さらに、カメラ3を回動させて撮影する。

【0010】次に、図4乃至図9に基づいて映像出力装置1の動作を説明する。図4は映像出力装置1の全体フ

ローチャートである。映像出力装置1は、ゲーム開始前においてはアラクトモードであり、CRT11に操作方法を表示し、さらに、客寄せのための映像を表示する（ステップ1）。そして、図示しないコイン投入口にコインが投入されたかどうかを定期的に検査し（ステップ2）、もし、コイン投入が検出された場合、フレーム選択モードになり、CRT11にフレーム映像格納エリア152に格納されている数種類のフレーム映像が表示され、被写体はそのうちの1つを任意に選択し（ステップ3-1）、さらに、図11に基づいて後述する方法により、使用するプリンタをプリンタ171及びプリンタ172の中から選択する（ステップ3-2）。次に、操作部2を使用して、モード1乃至モード3のいずれかを選択し（ステップ4）、以降、選択されたモードに基づいて映像出力装置1は動作する（ステップ5a・b・c）。

【0011】図5は、モード1を選択した場合の動作を説明したフローチャートである。まず、被写体の映像に対して、つまり、カメラ3についてカメラ映像選択処理を行う（ステップ6）。つまり、図8のフローチャートで説明するように、カメラ3により被写体の映像を撮影し（ステップ17）、この映像情報をA/D変換装置6によりアナログ信号からデジタル信号に変換し（ステップ18）、カメラ映像格納エリア161に格納する（ステップ19）。そして、被写体が操作部2により映像を確定すると、このカメラ映像選択処理は終了する（ステップ20）。次に、カメラ映像格納エリア161に格納されている被写体の映像情報をステップ3で選択したフレーム映像格納エリア152に格納されているフレーム映像を合成し（ステップ7）、プリンタ17により印刷される（ステップ8）。この場合、カメラ3により撮影された被写体の映像にフレーム映像が合成された印刷物が完成する。

【0012】図6は、モード2を選択した場合の動作を説明したフローチャートである。まず、被写体の映像に対して、つまり、カメラ3についてカメラ映像選択処理を図8の要領で行う（ステップ9）。次に、カメラ3を回動させ、透明板31に乗せてある雑誌やチラシ等の映像に対して、同様にカメラ映像選択処理を図8の要領で行う（ステップ10）。以上の処理が終了すると、カメラ映像格納エリア161に格納された被写体、雑誌やチラシ等の映像及びステップ3で選択されたフレーム映像を合成して（ステップ11）、プリンタ17により印刷される（ステップ12）。この場合、カメラ3により撮影された被写体の映像を前景として、さらに、透明板31に乗せてある雑誌やチラシ等の映像を背景としたものに、フレーム映像が合成された印刷物が完成する。

【0013】図7は、モード3を選択した場合の動作を説明したフローチャートである。まず、記録映像再生装置18により再生された映像に対して、記録映像選択処理

を図9の要領で行う（ステップ13）。つまり、記録映像再生装置18によりカセット19の映像を再生する（ステップ21）。次に、再生された映像情報をA/D変換装置13によりアナログ信号からデジタル信号に変換する（ステップ22）。そして、デジタル信号に変換された映像情報を記録映像格納エリア162に格納する（ステップ23）。操作部2によりポーズをするまでは、ステップ21乃至ステップ23はループし、この間、CRT11には記録映像再生装置18により再生される一連の映像が表示される。前記一連の映像から希望する1画面を発見し、操作部2によりポーズをかけると（ステップ24）、前記ループは終了し、記録映像再生装置18による再生処理は停止する（ステップ25）。この時、記録映像格納エリア162には、操作部2によりポーズをかけた時の映像が格納されており、この映像を拡大・縮小あるいは、上下左右に移動する等の編集を行なうことができる（ステップ26）。そして、前記編集を終了し、操作部2により編集した映像を確定させる（ステップ27）。次に、被写体の映像に対して、つまり、カメラ3についてカメラ映像選択処理を図8の要領で行う（ステップ14）。以上の処理が終了すると、カメラ映像格納エリア161に格納されたカメラ3の映像、記録映像格納エリア162に格納されたカセット19の映像及びステップ3で選択されたフレーム映像を合成して（ステップ15）、プリンタ17により印刷される（ステップ16）。この場合、カメラ3により撮影された被写体の映像を前景として、さらに、記録映像再生装置18により再生された一連の映像から選択した1画面を背景としたものに、フレーム映像が合成された印刷物が完成する。

【0014】図11は、図4のステップ3-2で説明したプリンタ選択のフローチャートである。まず、プリンタ171の動作状況、例えば、正常に印刷動作を行うことができるか、あるいは、印刷用紙が保管されているか等を検査する（ステップ28）。次に、プリンタ172についても同様に、その動作状況、例えば、正常に印刷動作を行うことができるか、あるいは、印刷用紙が保管されているか等を検査する（ステップ29）。そして、ステップ28及びステップ29の結果を参照して（ステップ30）、プリンタ171、プリンタ172共に正常に動作している場合はCRT11にプリンタ選択画面を表示し（ステップ32）、プリンタの選択処理が行われる（ステップ34）。一方、プリンタが1台しか正常に動作しない場合は、正常に動作するプリンタを強制選択し（ステップ33）、また、正常に動作するプリンタが存在しない場合には、CRT11にエラー表示すると同時に映像出力装置1全体の動作を中断させる（ステップ31）。

【0015】

【効果】以上説明したように、本発明に係る映像出力装

置によれば、プリンタ等の出力手段を複数設けているので、例えば、複数種類の印刷用紙を使用する場合、それら印刷用紙を種類毎に複数のプリンタに予め保管しておけば良いので、前記従来技術のように、前記映像出力装置のプリンタに保管してある印刷用紙をその都度交換するという、人手による煩雑な作業を行う必要がなくなる。また、前記映像出力装置を長時間使用したために1個のプリンタが故障した場合においても、他のプリンタを使用することができるので、前記従来技術のように、前記プリンタの修理が完了するまでは前記映像出力装置の使用を中止せざるを得ないという不都合を回避することができ、前記映像出力装置を店頭に設置する場合、収入の低下を防止することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る映像出力装置の全体ブロック図である。

【図2】本発明に係るROMの構成図である。

【図3】本発明に係るRAMの構成図である。

【図4】本発明に係る映像出力装置の動作フローチャートである。

【図5】本発明に係る映像出力装置の動作フローチャートである。

【図6】本発明に係る映像出力装置の動作フローチャートである。

【図7】本発明に係る映像出力装置の動作フローチャー

トである。

【図8】本発明に係る映像出力装置の動作フローチャートである。

【図9】本発明に係る映像出力装置の動作フローチャートである。

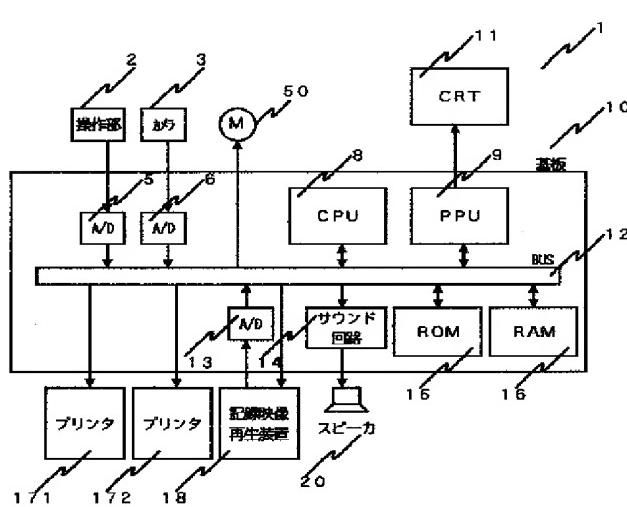
【図10】本発明に係る映像出力装置の概念図である。

【図11】本発明に係る映像出力装置の動作フローチャートである。

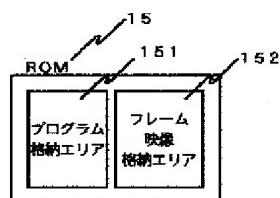
【符号の説明】

1	映像出力装置
2	操作部
3	カメラ
8	CPU
10	基板
11	CRT
15	ROM
16	RAM
17 1	プリンタ
17 2	プリンタ
18	記録映像再生装置
20	スピーカ
31	透明板
32	筐体
50	モータ

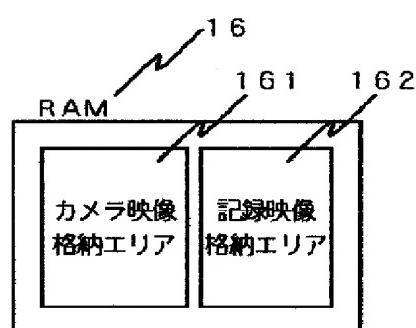
【図1】



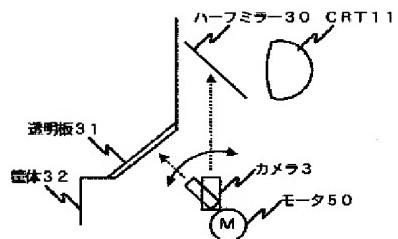
【図2】



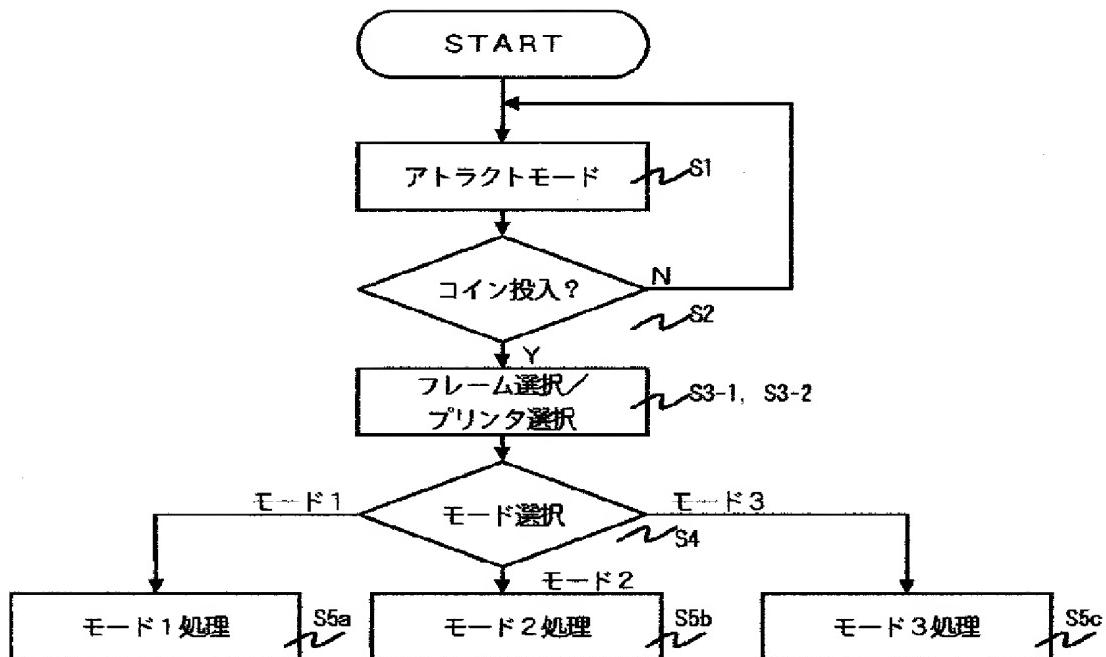
【図3】



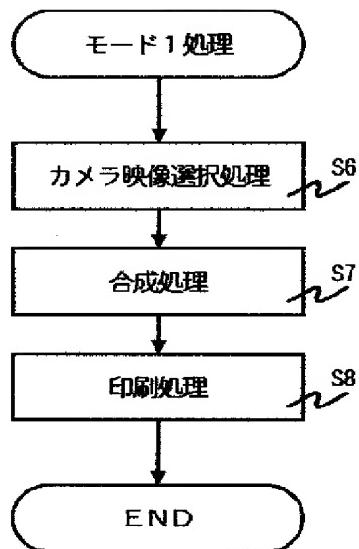
【図10】



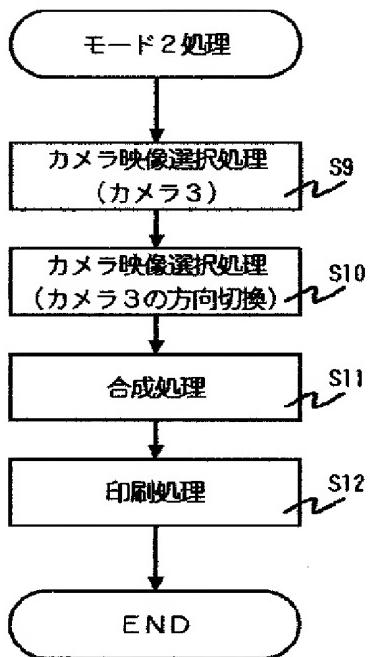
【図4】



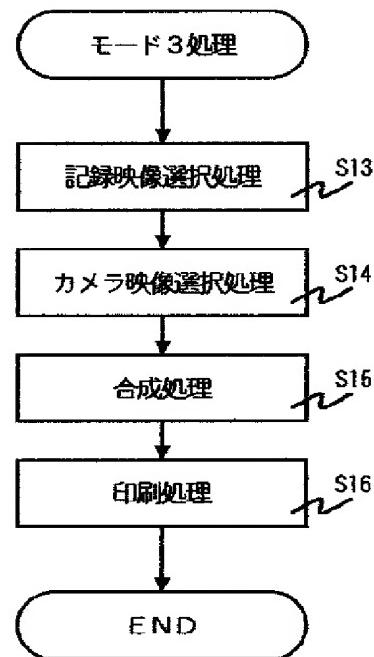
【図5】



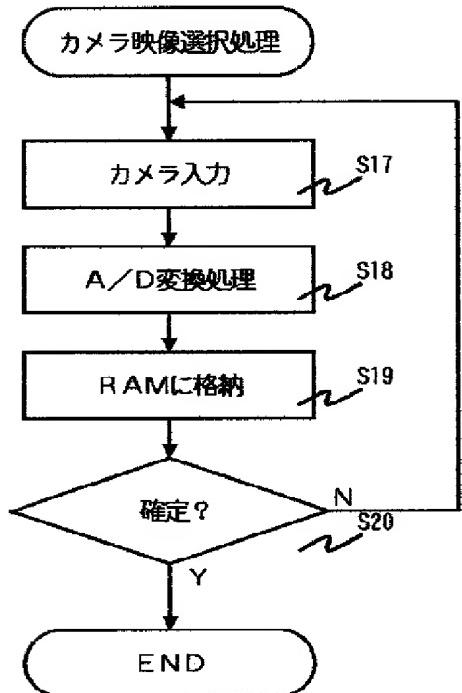
【図6】



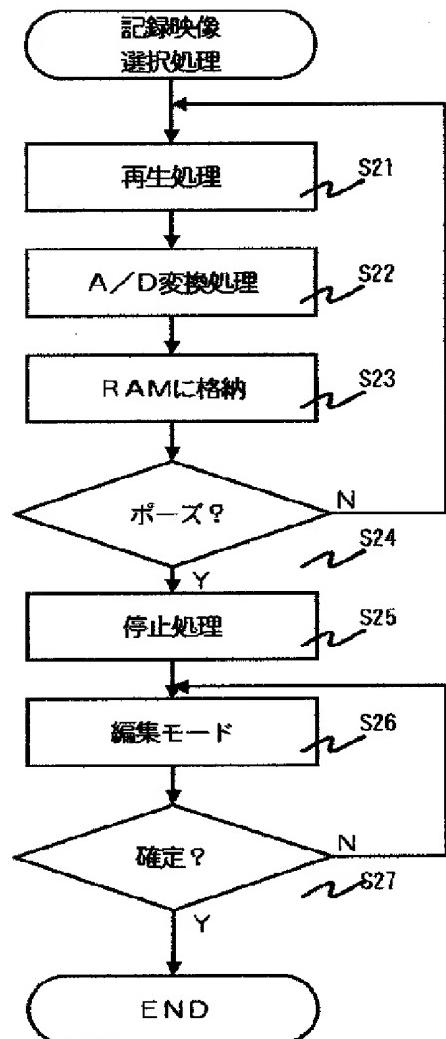
【図7】



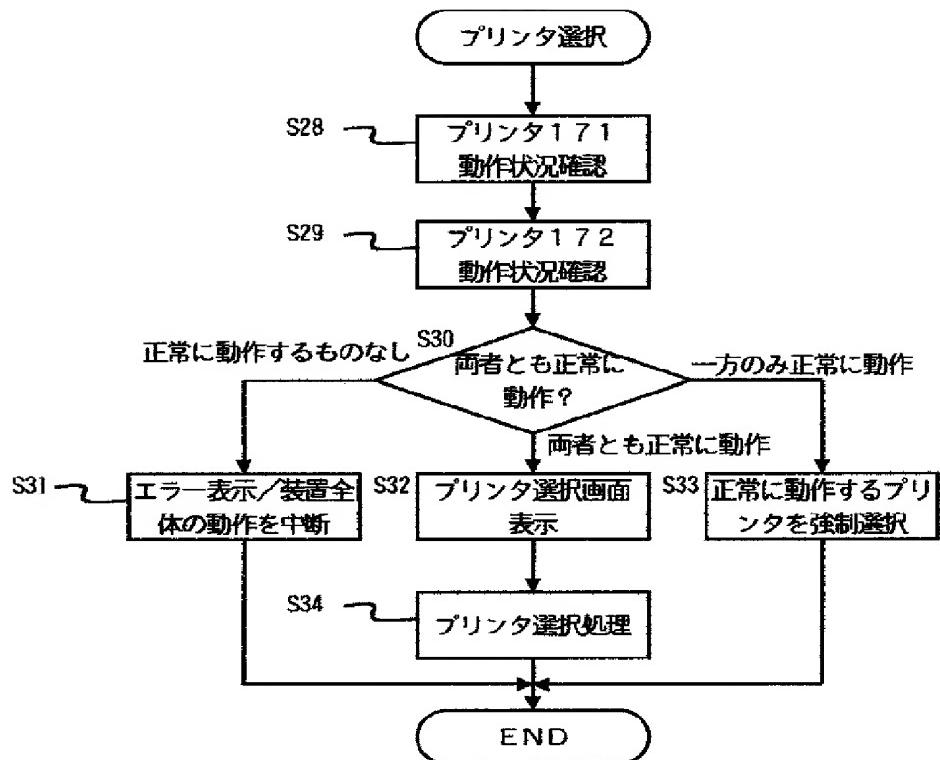
【図8】



【図9】



【図11】



フロントページの続き

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

F I

H 04 N 7/18

H 04 N 5/91

L